



2019.9.26

卓話：「ローターアクトクラブについて」

福岡南ローターアクトクラブ 会長 中山 泰輔

副会長 村上 弘晃

○ 提唱ロータリークラブの先生方に対して、ローターアクトクラブの概要、福岡南ローターアクトクラブの現状と課題、ローターアクトクラブ加入の意義に関する説明及びローターアクトクラブへの法人会員輩出のお願いを行った。

○ 貴重な時間を頂戴いたしました。ありがとうございました。

<内容>

① ローターアクトクラブとは（目的や活動内容など）

➤ローターアクトクラブとは

・ローターアクトクラブは「Rotary Action」の略、造語であり、若い力で行動することが求められている。

・1968年3月13日にノースシャーロット RAC が初結成、日本では同年6月に国際商科大学 RAC が初結成である。福岡南 RAC は1971年8月結成、日本で113番目のローターアクトクラブである。

➤ローターアクトクラブの規模

・18～30歳の青年男女が活動しており、180ヵ国以上の国、地域に10,000以上のクラブ。25万人以上の会員が存している。

・日本には約300クラブ、約3,000人の会員がおり、第2700地区は14クラブ、約160人の会員で構成されている。

➤ローターアクトクラブの目的

・学生と若い職業人が、地元と海外における課題への持続可能な解決を生み出す社会奉仕と国際奉仕を通じて行動し、職業的ネットワークを広げ、リーダーとアイデアを交換し、世界各地で未永い友情を培うためにロータリーのグローバルコミュニティと結びつき、地域社会と世界のリーダーとなるためのスキルを養い、地元と海外に友人を作り、「超我の奉仕」の重要性を認識しつつ、楽しむこと。

（標準ローターアクトクラブ定款より）

➤ローターアクトクラブの主な活動内容

・月2回の例会

・二大奉仕プロジェクト

・IM（インターシティ・ミーティング）

・地区大会

・台湾受入、訪問



② 福岡南ローターアクトクラブ活動報告

➤福岡南ローターアクトクラブについて

- ・1971年8月5日結成、1971年9月10日承認であり、来期には50周年記念式典を予定している。
- ・会員数は20名（うち休会3名）、数年前に比べると会員数が減っている現状である。
- ・毎月第1第3火曜日の19:30～で例会を開催している。
- ・今期のクラブターゲットは「STEP」であり、会員の『1歩前に』出る気持ちや『1歩高い』視点での取り組みを後押ししていきたい。

➤福岡南ローターアクトクラブの普段の活動

- ・国際奉仕、社会奉仕、専門能力開発、クラブの4つの委員会で構成されており、例会では各委員会に興味のある分野を例会にて紹介している。
- ・10月の例会は「大相撲」「ボードゲーム」を取り上げて、例会を行う予定である。

③ ローターアクトに加入する意義

➤企画立案力及びリーダーシップの育成

- ・18～30歳では社会経験も浅く、企画立案や会社施策の実施に不慣れである。
- ・RACでは毎月の例会運営において、チームビルディングからスケジュール管理、企画立案、当日の運営まで自身で実行できる。
- ・様々な場面でリーダーシップを発揮出来る場所があり、本人の意向に応じてその場所は拡大していくことが可能である。
- ・更に、それらが失敗を許容される環境で行うことができ、トライ&エラーを繰り返すことが出来る。

➤同業他社・異業種との交流

- ・多岐に亘る職種との交流、将来におけるコネクションの確保が可能であり、他RAC、他地区RACとの交流により、更に範囲は拡大する。
- ・ロータリークラブとの交流によって、経営層の考え方を聞くことが出来る。

➤ワークライフバランスの向上

- ・働き方改革が叫ばれる中、残業をするより社外での友人づくりを推奨することは会社にとっても有益である。
- ・同年代が集まることによって、会員同士で結婚することも多く、ライフプランの形成にも繋がっていく。

➤法人会員輩出のお願い

- ・会員本人にとって、様々な有形・無形の効果があり、会社にとっても人材育成への投資や将来のコネクション形成等、有益な側面もある。
- ・法人会員輩出のご検討をお願いしたい。（法人会員年会費：56,000円）